

胃ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）の入院から退院までの流れ

様式1

ID:@PATIENTID

氏名:@PATIENTNAME 様

月日	入院前	入院日	治療当日・治療前	治療当日・手術中	治療当日・治療後	治療後1日目	治療2日目～退院まで
治療 処置 検査等	・必要に応じて検査があります	・屋に抗潰瘍薬の注射があります ・採血があります  ・血液をサラサラにする薬を内服されている方は飲み薬を中止し、代わりの点滴を数日行うことがあります	・呼び出しがあったら貴金属（入れ歯、指輪、時計・眼鏡）を外して下さい ・金属のついた下着は身につけないで下さい ・気分を和らげる注射をして、内視鏡の検査室に行きます（注射をしない場合もあります）	・治療は横向きでおこないます ・鎮静剤を使用します ・体を動かさずゆっくりと呼吸をしましょう	・治療後はストレッチャーで帰ります ・治療後も点滴があります 	・朝採血があります ・午前中に内視鏡検査があります ・点滴があります  ・朝は絶食です ・朝、内服がある場合は6時に少量の水で飲みます。その後は内視鏡検査が終わるまで水は飲みません ・内視鏡検査の結果により昼食から流動食が開始となります	・治療2日目の朝に採血があります ・点滴はありません 
食事	制限はありません 	・主治医の指示による食事が出ます ・食事制限やアレルギーのある方はお知らせ下さい ・22時から絶食ですが、水、お茶は飲めます	・絶食です。少量であれば水、お茶は飲めます  	・腹部不快感、腹満感が我慢できないときは手を挙げて知らせて下さい	・飲んだり食べたりできません ・薬は少量の水で飲むことができます	・治療後2日目 3分粥 ・治療後3日目 5分粥 ・治療後4日目 全粥 ・治療後5日目～米飯です ・病院食以外は食べないで下さい	
薬	・医師の指示により薬が変更になる場合があります ・現在内服中の薬、お薬手帳を入院時に持参して下さい	・持参されたお薬を薬剤師が確認します。 ・中止薬があれば説明いたします 	・降圧剤、抗けいれん剤など必要な薬は起床時に服用していただきます ・経口血糖降下剤、インスリン注射がある方は中止になります		・中止している内服薬の再開については医師又は看護師が説明します	・経口血糖降下剤、インスリン注射がある方は中止になります	・経口血糖降下剤、インスリン注射がある方は食事が全粥になれば再開になります
安静度	・体調を整えましょう ・禁煙して下さい ・以下の場合は外来へ連絡して下さい *38度以上の発熱がある *症状の変化があるとき *ご家族がウィルス性の病気にかかったとき	制限はありません	・病棟内でお過ごし下さい		・治療後、初めて歩くときには看護師がつきそいますので、ナースコールを押して下さい。 ・トイレ以外は安静にして下さい	・病棟内は自由に行動できます	・治療2日目は病棟内は自由に行動できます ・治療後3日目からは院内を自由に行動できます
排泄					・治療後初めての便は看護師に見せて下さい	・治療後初めての便は看護師に見せて下さい	
清潔	・手術日前後1ヶ月は予防接種や作用の強い薬等の治療は控えて下さい ・アクセサリは外せる状態でマニキュアなどはとった状態で入院して下さい	・シャワーができます 	・シャワーができます 		・治療後はシャワーはできません	・シャワーはできません	・シャワーができます 
説明	・入院生活や検査の流れについて説明します		・順番が来ましたら、内視鏡の検査室（新東棟1階）に行きます		・腹痛や血便、気分不良などがあればすぐに知らせて下さい	腹痛や血便、気分不良などがあればすぐに知らせて下さい。	・退院前に看護師が退院後の注意事項を説明します。 ・退院時間は午前中でお願います